

国内クリエイターエコノミー市場規模 2兆円を突破 2025年版調査結果発表、潜在市場は14兆円超と推計

<2025年版> 国内クリエイターエコノミー 調査結果を発表

note株式会社が代表理事の1社をつとめる一般社団法人クリエイターエコノミー協会は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下、MURC）と共同で、国内のクリエイターエコノミーに関する調査を実施し、本日その調査結果を公表しましたのでお知らせします。

【調査結果ダイジェスト】

- 2024年における**国内クリエイターエコノミーの市場規模は2兆894億円**で、2021年以降、**年平均約15.5%**で成長
- モノ／グッズ販売、動画投稿に関連した広告・マーケティング、スキルシェアなどが引き続き市場全体の約7割を占め、成長をけん引
- **生成AIの普及により、創作過程の効率化と新規クリエイターの参入が進み**、創作物の質・量の向上と取引の活性化に寄与
- **個人クリエイターの法人化や伝統的なエンタメ・メディア産業、IPビジネスなどを含めた「クリエイターエコノミー潜在市場」は14兆5,866億円と推計**。従来推計してきたクリエイターエコノミー市場規模（約2兆円）と比べ、およそ7倍の規模を持つことが明らかになった。

noteは、順調な市場拡大や生成AIの普及による創作過程の効率化・新規クリエイターの参入等を背景に、会員登録数は1,052万人（前年同期比+23.3%）、公開コンテンツ数は6,407万件（前年同期比+33.1%）、累計ユニーククリエイター数は188万人（前年同期比+29.5%）、四半期流通総額（GMV）は5,537百万円（2025年6～8月、前年同期比+27.4%）と、足元でその成長が加速しています。

今後はメディア・出版社との連携やIPビジネスの展開などを通じて14兆円超の潜在市場へのアプローチを強化し、引き続きクリエイターエコノミーの発展とさらなる事業成長の実現を目指してまいります。

レポートの全文は、以下の三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が公表するレポートよりご覧ください。

https://www.murc.jp/library/report/cr_251210/

note

noteはクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろい人に出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービスを開始し、約6407万件の作品が誕生。会員数は1052万人（2025年8月末時点）に達しています。

●URL： <https://note.com/>

●iOSアプリ： <https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

●Androidアプリ： <https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

note株式会社

わたしたちは「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。メディアプラットフォームnoteは、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。クリエイターが思い思いのコンテンツを発表したり、メンバーシップでファンや仲間からの支援を受けたり、ストアでお店やブランドオーナーが商品を紹介したり、note proを活用して法人や団体が情報発信をしたりしています。

所在地：〒102-0083 東京都千代田区麹町6-6-2

設立日：2011年12月8日 代表取締役CEO：加藤貞顕 コーポレートサイト：<https://note.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

note株式会社 IRお問い合わせ窓口 <https://ir.note.jp/inquiry>